

2025年3月期 第1四半期 業績ハイライト資料

株式会社アクセスグループ・ホールディングスは、2025年3月期 第1四半期（2024年4月1日～2024年6月30日）の業績を発表しましたので、その概況について補足説明をいたします。

- **売上高 1,059 百万円（前期比+3.5%）。対面型合同企業説明会、外国人留学生募集分野が伸長。**
 - ・プロモーション支援事業は、業務代行、イベント運営等が伸長も、ワクチン接種運営の減少を補完至らず減収。
 - ・採用支援事業は、対面型合同企業説明会が伸長。採用業務代行の受託も堅調。
 - ・教育機関支援事業は、外国人留学生募集企画が伸長、日本人学生向け入試広報関連も想定どおり。
- **営業利益 120 百万円（前期比+71.9%）。高利益率の合同企業説明会伸長が大きく寄与。**
 - ・プロモーション支援事業は、△19 百万円。高利益率の業務代行へ注力、販管費抑制により損失額は改善。
 - ・採用支援事業は、19 百万円（前期△9 百万円）。高利益の合同企業説明会伸長が寄与し増益。
 - ・教育機関支援事業は、128 百万円。外国人留学生募集分野が伸長し想定通り推移。
- **通期の業績予想は据え置き。**
 - ・通期売上 3,800 百万円（前期比+10.1%）、営業利益 250 百万円（前期比+184.1%）の見通し。
 - ・プロモーション支援事業は、期初より営業損失を想定。採用支援事業及び教育機関支援事業も想定通りに推移していることを踏まえ、2024年5月14日公表の通期の業績予想は据え置く。

（百万円未満切捨）

1. 第1四半期累計期間 連結業績概況

※単位：百万円。百万円未満切捨

連結業績	2024年3月期 第1四半期累計期間	2025年3月期 第1四半期累計期間	増減率
売上高	1,023	1,059	+3.5%
営業利益	70	120	+71.9%
経常利益	64	118	+82.8%
親会社株主に帰属する四半期 純利益	63	116	+82.1%

2. 第1四半期累計期間 セグメント別売上高

※単位：百万円。百万円未満切捨／下記数値には、「セグメント間の内部売上高又は振替高」は含んでおりません。

分野別売上高	2024年3月期 第1四半期累計期間	2025年3月期 第1四半期累計期間	増減率
プロモーション支援事業	315	284	△9.7%
採用支援事業	258	284	+10.1%
教育機関支援事業	449	490	+9.1%
合計	1,023	1,059	+3.5%

3. 第1四半期累計期間 セグメント別利益

※単位：百万円。百万円未満切捨

セグメント別 利益又は損失	2024年3月期 第1四半期累計期間	2025年3月期 第1四半期累計期間	増減率
プロモーション支援事業	△29	△19	—
採用支援事業	△9	19	—
教育機関支援事業	110	128	+15.8%
調整額	△1	△7	—
合計	70	120	+71.9%

4. 第1四半期累計期間の業績補足説明

連結売上高は1,059百万円、連結営業利益は120百万円となりました。

プロモーション支援事業は、デジタル広告と自社の業務代行機能による発送代行関連、自社保有のイベントスペース「アクセスフォーラム」を活用したイベント運営、ポスティング業務等が伸長いたしましたが、前連結会計年度に実施されたワクチン接種会場運営などの官公庁大口受託案件の急激な減少を補完するには至らず、セグメント損失が生じました。一方、利益効率の高い自社の業務代行機能活用へ注力する施策の実施、全体の販管費抑制が奏功し、営業損失は前連結会計年度よりも改善しています。

採用支援事業は、高利益率の対面型合同企業説明会が伸長し、事業全体の高収益化に大きく寄与しました。採用代行業務についても堅調に推移し、セグメント売上、営業利益共に伸長しました。

教育機関支援事業は、外国人留学生募集関連の企画、外国人留学生向けクリエイティブ案件等が伸長しました。また、日本人学生向け入試広報関連も堅調、想定どおり推移しました。

5. 通期 連結業績の見通し

当第一四半期累計期間では、期初よりプロモーション支援事業の営業損失を想定しているほか、採用支援事業と教育機関支援事業は、想定どおりに推移していることから、2024年5月14日に公表いたしました通期連結業績予想を据え置いております。

(実際の業績は、今後の様々な要因により業績予想数値から変動する場合があります。)

※単位：百万円。百万円未満切捨

連結業績	2024年3月期通期	2025年3月期通期 (予想)	増減率
売上高	3,452	3,800	+10.1%
営業利益	88	250	+184.1%
経常利益	73	235	+221.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	127	176	+38.6%
1株あたり 当期純利益	94円84銭	123円17銭	—

6. 業績の季節変動要因について

当社グループの業績は季節変動要因を抱えています。採用支援事業は、就職活動の時期に合わせたサービス展開をしているため、従来は7月から9月に売上集中していましたが、就職活動時期の早期化に伴い、当期は下半期に売上集中を見込んでいます。また、教育機関支援事業は、進学説明会の開催や学校のプロモーション活動が増加する上半期に売上が集中する傾向があります。

上記の要因に伴い、採用支援事業は、下半期に営業利益のピークとなることを見込んでおります。また、教育機

関支援事業においては、第 2 四半期連結累計期間が営業利益のピークとなることを見込んでおります。

7. 配当予想

2025 年 3 月期の配当は、すでに公表させていただいている一株当たり 30 円（前期比 + 15 円）の増配を予定しております。

8. 資本金及び資本準備金の額の減少について

2024 年 6 月 26 日開催の第 35 期定時株主総会で資本金および資本準備金の額の減少が承認可決され、2024 年 8 月 1 日に効力が発生しております。内容につきましては、「2025 年 3 月期 第 1 四半期決算短信」に記載しておりますのでご高覧ください。

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements) を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招きうる不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。

以上